



19-20年度スローガン「福島ロータリープライド」 <http://www.f-rotary.com/>

ROTARY CLUB of FUKUSHIMA 福島ロータリークラブ会報

vol. 11

2019.10.10 thu



福島ロータリークラブ
Facebook ページ

<https://www.facebook.com/fukushimarotary/>



【例会場】福島市上町 4-30
クラーリアンテ サンパレス
【例会日】木曜日 12:30
【事務所】福島市栄町 5-1
ホテル辰巳屋 7F
【TEL】024-524-1010
【FAX】024-524-1011
【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp
info@f-rotary.com

会 長 あ い さ つ



2019-20 年度会長
右近 八郎

本日は例会に先立ち恒例のマスコミ懇談会が開催されました。マスコミ各社の皆様、慣れない会合にご出席いただき大変お疲れ様でした。

懇談会では福島ロータリークラブの概況や実施計画などを説明しましたが、ロータリークラブの説明をする場合、総論としての説明と各クラブ固有の各論ではその様子が大きく異なります。特に福島ロータリークラブは特異な存在であり、懇談会でも紹介したように、県都にある代表的なロータリークラブであり、福島県下各界のトップが会員に名を連ねている伝統ある老舗クラブです。会員数も多く各種寄付行為での寄付状況も極めて良好な、いわゆる優等生クラブとされています。

その特異性の一例として、本日お招きしているマスコミ各社のトップが福島ロータリークラブの会員であり、このようなマスコミ各社との強いチャンネルを有しているのは福島県では福島ロータリークラブだけと言っても過言ではありません。もちろんこの事実を誇るわけではなく、ここではロータリークラブの広報における福島ロータリークラブの責任、義務、使命といった点についてお話ししたいと思います。

一般的な社会的知見として自由には責任が、権利には義務が、さらに権力には使命が伴うと言われます。いつか例会でもお話ししましたが、ノブレスオブリージュとは「社会的地位の高い者はそれに応じて果たさねばならぬ社会的責任と義務がある」という、欧米社会における基本的な道徳観ですが、日本でも個人や組織に期待されるものはその社会的地位に応じた責任、義務、使命であり、それらを果たして初めて自由、権利、権力が容認されるということを自省しなければなりません。つまり福島ロータリークラブがマスコミ各社との強いチャンネルを有していることは、ロータリークラブの広報を担う責任、義務、そして使命が求められることを意味しています。今後も福島ロータリークラブでは様々なロータリー活動情報を発信して参りますので美しい報道を、言い換えると意義深い報道をお願いしたいと考えています。

本日はお忙しい中、福島ロータリークラブが主催するマスコミ懇談会および通常例会

本日のプログラム

米山記念奨学生スピーチ

米山記念奨学生 ヴォ ティ テュ ハー さん

マスコミ関係者よりご挨拶

例 会 次 第

開会点鐘 右近八郎 会長

ロータリー・ソング「我等の生業」

ソングリーダー 丹治正博 会員

「四つのテスト」唱和(英語版) 丹治正博 会員

お客様並びに来訪ロータリアン紹介

(株)福島民報社 編集局報道副部長

渡部 純 様

福島民友新聞社(株) 編集局報道部長

菅野隆一 様

福島テレビ(株) 報道部長 菊池昭洋 様

(株)テレビユー福島 報道制作部長

吾妻康弘 様

米山記念奨学生 ヴォ ティ テュ ハーさん

米山記念奨学金 10月分支給

米山記念奨学生 ヴォ ティ テュ ハーさん

会長あいさつ 右近八郎 会長

幹事報告 菅沼 裕 幹事

各委員会報告

■例会小委員会 ニコニコBOX担当

佐藤英典 委員

閉会点鐘 右近八郎 会長



丹治正博 会員
ソングリーダー



丹治正博 会員
「四つのテスト」唱和

幹 事 報 告

例会変更のお知らせ

- 福島西RC、10/14(月)の例会は祝日の為休会となっております。
- 当クラブ次週の例会は、石林さんにて「お月見夜間例会」となっております。時間は18時からになりますので、よろしくお願いたします。

その他のお知らせ

- 10月ロータリーレートは1ドル108円となりますのでお知らせ致します。

にご参加いただき、さらにマスコミ各社より貴重なスピーチをいただきましたことを感謝申し上げますとともに、今後ともロータリークラブへのご理解、ご支援をお願いして本日の会長あいさつとさせていただきます。

米山記念奨学生スピーチ

米山記念奨学生

ヴォ ティ テュ ハー さん



私は福島大学ベトナム人留学生、経済経営学類企業経営専攻、4年生のVO THI THU HA (ヴォ ティ テュ ハー) です。平成7年生まれの24才です。私は5人姉妹の末っ子で、姉は4人とも結婚しています。父は62才で中学校の化学の先生を、母は56才で小学校の先生をしていました。二人とも退職して、現在姉たちの子どもたちの面倒を見たり、旅行に出掛けたりしています。

私は日本に来てから5年、福島県に来てから3年半が経ちました。今年の4月から就職活動をしながら、卒業論文も少しずつ進めています。

今年から福島大学に食農学類ができました。現在、私の担当の先生は「地域経済・フードシステム」というゼミ研究テーマで、元は経済経営学類の先生でしたが、食農学類の方に近いので、食農学類に異動されました。ふくしま未来学会の支援で私の担当の先生も含まれて、食農学類の先生たちは「福島県産果物のベトナムへの輸出戦略」という研究を行なっています。ベトナム人・ネイティブとして、そして自分の卒論テーマとして、この研究に参加させて頂きました。今年の夏休みにベトナム市場調査のために、先生たちと8月18日から24日までの1週間、ベトナムのホーチミン市を調査してきました。福島県産桃をベトナムまで持ち帰って、試食調査、ヒアリング調査などを行いました。知り合い、友人などに消費者に対するアンケート、販売店に対するアンケートに答えてもらい、いい調査ができました。今回、先生との出張、調査だけではなく、ホーチミン市をはじめ、経済が発展しつつあるベトナムの深い歴史をより知ってもらうために、ホーチミン市にある戦争博物館、統一会堂などをガイドしました。先生たちにとって、研究はもちろんですが、ベトナムについても色々新しい勉強(横断歩道、歴史、食文化…)ができたと思います。

2018年には、米山研修旅行に参加させて頂きました。今年も2019年9月7日～8日に米山研修旅行の参加の機会を作っていただいて、米山奨学会の委員・役員そして関係者の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。今年は去年と同じこともありました、違うこともありました。

研修旅行の1日目は最初に米山梅吉記念館に行き、記念館の学芸員の解説、説明を聞いて、改めて米山梅吉様の偉大さを感じました。去年「米山梅吉様は静岡生まれで正解でしょうか？」と聞かれて、「正解です」と答えたら、間違いました。今年も同じことを聞かれて、私の答えは正解

で米山梅吉様は東京生まれでした。その他にもさらにいろいろ分かりました。そして、三嶋大社に行きました。三嶋大社で自分の汚れやこころの汚れなどの洗い落とし方を教わりました。また、そこで日本人の参拝のやり方を教わって、初めて小銭をなげて、参拝しました。夜は「風土」というお店で食事しながら、カウンセラー・ロータリーアンの皆様と自分の国の事を話したり、和食について色々なお話を聞かせていただいたりしました。食事の後カラオケにも行って、とても深く交流出来たと思います。2日目は山中湖でカバ形の水陸両用車に乗って、富士山を見ました。あいにく台風の影響もあって、雲がかなりありました。綺麗に見えませんでしたでしたが楽しかったです。そして、忍野村に行きました。忍野八海でペットボトルに水を入れて飲みました。意外と美味しかったです。そして、忍野八海の景色もとても綺麗でした。最後に西湖いやしの里根場に行きました。日本の昔の家、日本の原風景を見ました。非常に面白かったです。

研修旅行を通じて、色々勉強が出来ました。そして、新たに色々な人と出会えました。クラブの人たちとはもちろん、この研修旅行で出会えた皆さんとの一期一会を大切にしたいと思います。とても楽しく、有意義な2日間を過ごさせて頂きました。

夏休みの終わりくらいの時に、福島大学在ベトナム人留学生として9月15日に行われた「ゆう・結フェス」に参加しました。ベトナムを含む、福島市に住んでいる各国の外国人の交流ができたと思います。私たちは揚げ春巻き・生春巻き、そして、ベトナムの伝統的な料理、牛味のフォーを作って、販売しました。多くの日本人、そして、ブラジル人、韓国人、中国人…と話したり、各国の踊りを見たり、料理を食べたりしました。福島RCの加藤先生と福島・ベトナム友好協会の白岩先生もいらっしやって、色々な話ができて、アドバイスもいただきました。私はベトナムの伝統的な服装「アオザイ」を着て、皆さんに似合うと褒められました。このようなイベントを通じて、他の国との文化交流はもちろんですが、自分の国の文化も世界中に紹介でき、いい機会だと思います。毎年参加させて頂き、今年で4回目でした。そして、今年の11月4日に、初めて福島市の街なか広場で行われるベトナムフェスも参加することになりました。ベトナムの伝統的な料理を提供できるよう、今ベトナム人留学生の全員が計画を立てています。是非、皆さん一度行ってみてください。

3年半は短い時間ではありませんが、今振り返ってみるとあっという間に過ぎ去りました。大学卒業の時は、奨学生卒業ともなりますがそれで終わるではありません。終わりは始まりだと私はいつも思います。ここで、ロータリーアンの皆様と出会いができて、大変貴重な機会だと思います。残り大学生生活が6ヶ月ありますが、卒業論文を書くことに頑張っていきたいと思います。皆様と過ごした時間、今日のことはいい思い出になるでしょう。

例会に先立ち福島RC・マスコミ懇談会が開催されました



(株)テレビユー福島
報道制作部長
あづま やすひろ
吾妻 康弘 様

福島テレビ(株)
報道部長
きくち あきひろ
菊池 昭洋 様



福島民友新聞社(株)
編集局報道部長
かんの りゅういち
菅野 隆一 様

(株)福島民報社
編集局報道副部長
わたなべ じゅん
渡部 純 様

司会 広報小委員会委員長 箱岩 偉

1. 開会
2. 出席者紹介
3. 挨拶 福島RC会長 右近八郎
4. 説明 広報小委員会 委員 河田 亨
5. 2019-20年度の活動
 - *クラブ現況説明 福島RC会長 右近八郎
 - *クラブ実施計画説明 福島RC会長 右近八郎
 - *その他
6. 懇談・マスコミ側の要望
7. まとめ
8. 閉会



私のひとこと

ラグビーW杯での日本代表チームの活躍はラグビー初心者の私でさえ熱中するほどの盛り上がり
茂田士郎 会員
で、日本チームは強豪のアイルランド、サモア、スコットランドに連勝して決勝トーナメントに出ることになった。決勝トーナメント初戦の相手は強豪南アフリカである。

折も折、南アフリカがW杯を主催して初優勝した1995年の出来事を映画化した“インビクタス・負けざる者たち (Kノイストウッド監督)”という映画をテレビで見た。悪評高かったアパルトヘイト (民族差別) 法を廃止して初めて黒人の選手を入部させて白人・黒人間の内戦が起こりかねなかった南アフリカ全国民の心を、ラグビーの盛り上がりで融合させたという話である。

皆さんも一度見てみませんか。



例会スケジュール

10月24日(木) 祝日の週の為休会

10月31日(木) 12:30 ~ クーラクーリアンテ サンパレス

【芳賀裕ガバナー公式訪問】

芳賀裕ガバナー 遊佐金一ガバナー補佐 来訪

11月7日(木) 12:30 ~ クーラクーリアンテ サンパレス

通常例会

IAC年間活動報告 福島東稜高校

ロータリー財団委員長スピーチ 相良元章委員長

■ 11月誕生祝い ■ 「友」11月号紹介

11月14日(木) 18:30 ~ クーラクーリアンテ サンパレス

川俣RC合同夜間例会

11月21日(木) 祝日の週の為休会

11月28日(木) 13:00 ~ 14:00 内池醸造

内池醸造(株)職場訪問例会

旭日小綬章受章祝賀会

米山記念奨学金 10月分支給



■米山記念奨学生

ヴォ ティ テュ ハー さん



渡辺健寿会員の旭日小綬章受章祝賀会がエルティにて行われました。

ニコニコBOX報告 本日のニコニコBOX投入額 25件 ¥60,000 累計 ¥776,000 [報告] 佐藤英典 委員

右近 八郎 会長

本日はマスコミ関係者の方々をお招きしています。後ほどスピーチ宜しくお願いします。

菅沼 裕 幹事

マスコミ各皆様のご来訪を感謝申し上げます。

渡辺 健寿 会員

先日の祝賀会には福島ロータリークラブ右近会長、菅沼幹事はじめ多くの会員の方にご臨席いただき有難うございました。今後共宜しくお願い申し上げます。

小野 悦也 会員

台風19号の影響がないよう祈っています。

加藤 義朋 会員

マスコミ懇談会で米山記念奨学会のお話をさせていただきました。この事業をご理解宜しくお願いします。

白岩 康夫 会員

台風19号が来ないよう願っています。

丹治 正博 会員

間もなく秋祭りがやってきます。あいにく台風19号が接近しており、13日(日)の本社御輿のトラックによる渡御は中止となりますが、影響が最小限となりますことを祈るばかりです。

丹羽 真一 会員

今週末、富山へ行く予定でしたが、台風のためキャンセルしました。福島にも被害が少ないことを祈って、お費銭のつもりです。

クラブ会員より

安藤健次郎/岡田新也/菅野晴隆/熊坂仁美/後藤浩之/佐藤 徹/佐藤美奈子/佐藤良智/茂成直政/田沼紀美子/土屋敦雄/坪井大雄/中川宏生/村上守人/森岡幸江/八代大輔/佐藤英典